

応札者向けクライアントでの Windows のユーザ名およびドメイン名に関する制限事項の周知

平成 15 年 4 月 9 日
財団法人 日本建設情報総合センター
電子入札コアシステム開発コンソーシアム

制限事項

電子入札コアシステムを利用する応札者クライアントに対する制限事項は、下記の 3 項目となっております。

制限 1：応札者クライアントの Windows のユーザ名（ログイン名）には、2 バイト文字¹は使用できません。

制限 2：応札者クライアントの Windows のネットワークに用いるドメイン名には、2 バイト文字は使用できない場合²があります。

制限 3：応札者クライアントに JRE1.3.1_06 をインストールする Windows のユーザ名（ログイン名）には、2 バイト文字は使用できません。

1：2 バイト文字とは、2 バイト以上のデータで表現される文字のことで、ひらがなや漢字などの全角文字はすべて 2 バイト文字（多バイト文字）となります。また、英数字であっても全角文字の場合は 2 バイト文字となります。

2：Windows OS の種類によって異なります。Windows 2000 または Windows XP を用いた場合、ドメイン名には 2 バイト文字が使用できません。

補足資料 1

3つの制限事項に対する技術的な理由について示します。

理由

制限 1：応札者クライアントの Windows のユーザ名（ログイン名）には、2バイト文字は使用できません。

理由 1：ユーザ名に2バイト文字を用いると Plug-in キャッシュが使用できないため

電子入札コアシステム（以降、コアシステム）は、応札者が用いるクライアントにおいてアプレットのダウンロード時間を低減するために、Java Plug-in の持つキャッシュ機能を使用しております。コアシステムが標準としている JRE（バージョン 1.3.1_06）では、Plug-in キャッシュが以下のフォルダーに格納されます。

```
" {user.home}/java_plugin_AppletStore/{JRE Ver}/jar/* "
```

2バイト文字のユーザ名を使用した場合、Java は上記“ {user.home} ”を正しく認識することができず Plug-in 情報を取得できません。

制限 2：応札者クライアントの Windows のネットワークに用いるドメイン名には、2バイト文字は使用できない場合があります。

理由 2：ドメイン名に2バイト文字を用いると Plug-in キャッシュが使用できないため

特定の Windows OS では、理由 1 で示した“ {user.home} ”のフォルダーにドメイン名が入るため同様の問題が発生します。

制限 3：応札者クライアントに JRE1.3.1_06 をインストールする Windows のユーザ名（ログイン名）には、2バイト文字は使用できません。

理由 3：問題点 1 または問題点 2 の環境で JRE のインストールが正常に行えないため

理由 1 で示したフォルダーは、JRE のインストール時に指定されるため、ユーザ名またはドメイン名に2バイト文字を使用した場合に問題が発生する環境では、JRE（バージョン 1.3.1_06）のインストールが正常に行えません。

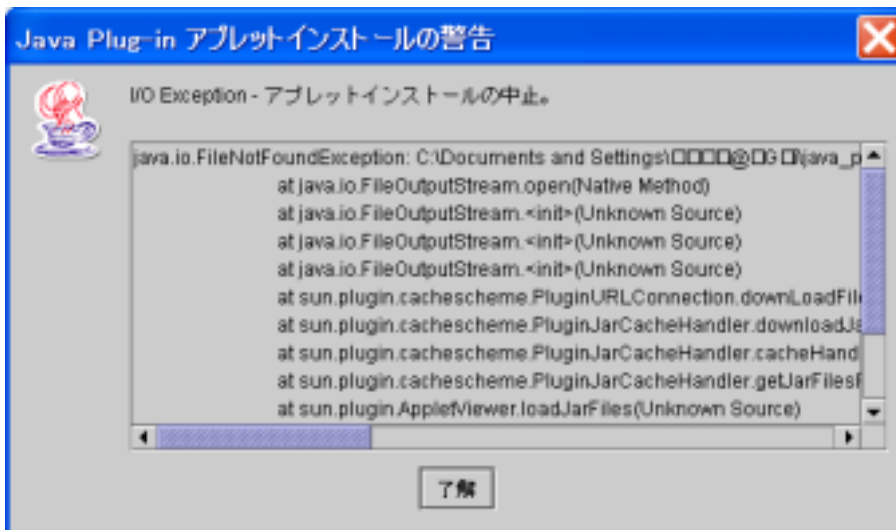
補足資料 2

制限された 2 バイトユーザ名を使用した環境下での不正動作画面の一例を示します。
動作環境：OS に Windows XP、ブラウザに Microsoft Internet Explorer 6

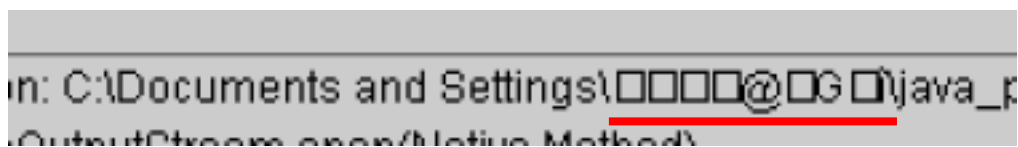
2 バイトユーザ名を用いた場合の不正動作画面



トップ画面にて Java Plug-in アプレットインストールの警告が現れる。



ファイルの入出力エラーにより、アプレットインストールが中止される。



2 バイト文字を使用したフォルダー名が正しく認識されていないことが分かる。